

編集後記 vol.9

三重大Xは、ドキドキ、感動、発見、夢、希望、笑顔などをギュッと詰め込んだ三重大学の情報の宝箱であってほしいと思います。この冊子を通して素敵な出会いがあれば、なおよしいです。(ささゆり)



初めてのえっくすの編集に関わり、「留学・留学生」特集を担当しました。学生さんに体験談をインタビューしていると、自分自身も学生時代留学していたことを思い出してまた海外に行きたくなってきました！写真は留学中ドイツで撮ったものです。(Mary)



今回初めてえっくすの制作に携わりました。今号も三重大情報たっぷり、読み応えのある内容になっていますので、たくさんの方に読んでいただけたらと思います！写真は私の元気の源オムライスです。(むら)



今年度からえっくす発行月が6月と12月になりました。高校生の皆さん8月のオープンキャンパスにぜひ来てください。貴方の学びたいものが見つかるかも…。選択枝を広げてください。そして来たれ三重大学へ！(ともぞー)



COC+特集は学生さんが執筆してくれました。若さに溢れた爽やかな内容です。写真はキャンパスの航空写真撮影に使用したドローンです。おもしろい写真が沢山撮れました！またHPや広報誌等で紹介していきますので、お楽しみに！(sumi)



「仕事は計画的に。趣味は気のむくままに。」なスタイルですが、アクセサリ材料を準備していたのに半年も放置していたことに気づき、流行遅れになる前になんとか完成させようと思います。(nico)



休日に、大学の周辺を散歩していると、町屋海岸の堤防の近くで、沢山の車を見かけました。潮干狩りの季節なんですね。大学の近くにこんな綺麗な海岸があることを再認識しました。(北の大地)



アンケートに答えて… 三重大大学オリジナルグッズをもらおう!!

「三重大X」をよりよくするために、ぜひアンケートにご協力をお願いします。平成29年9月30日(土)(当日消印有効)までにアンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で5名に「三重大大学ブランド商品詰め合わせ(三重大大学カレー2箱、三重大大学魚醤「鮭びしお」1本、三重大大学学長給1袋、三重大大学オリジナルバッグ1個)」を、30名に「オリジナル文具セット(付箋1個、蛍光マーカー(3本入)1個)」をお送りします。どしどしお寄せください。

*当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

→「三重大大学ブランド商品詰め合わせ」、「オリジナル文具セット」をご希望の方は、巻末の綴じ込みはがきにご感想等必要事項をご記入の上ご投函ください。



三重大大学ブランド商品詰め合わせ 抽選で5名様
オリジナル文具セット 抽選で30名様

教養は、エネルギーだ。 10月入学生募集!

テレビ・ラジオ・インターネットで学べます。
1科目(2単位)11,000円(教材費を含む)から。
入学試験はありません。(大学院博士全科生、修士全科生を除く)
キャリアアップ(現職教員・看護師・准看護師の方)や資格取得、生涯学習など目的に応じた学び方ができます。

出願期間 第1回募集 平成29年6月15日(木)～8月31日(木)
第2回募集 平成29年9月1日(金)～9月20日(水)
※第2回募集では、印刷教材の到着時期等が第1回募集と異なりますので、相違点等を学生募集要項・ホームページでご確認ください。

インターネットで資料請求・出願ができます!
放送大学 後援 www.ouj.ac.jp
資料請求専用フリーダイヤル ☎ 0120-864-600
放送大学 三重学習センター
〒514-0061 津市一身田上津部田1234(三重県総合文化センター内)
TEL 059-233-1170

毎週月曜日 19:00～19:55 ※土曜昼 12:00～再放送

ええじゃないか。 5か国旅行社ええじゃないかツアー

堀口文宏(あさりど)と萩美香が「おかげ旅行社」ツアープランナーとなって、シーズンや行事などを吟味したベストタイミングの「ええ旅プラン」をプロデュース!

MTV 三重テレビ放送

artopia co.,ltd.

- ロゴタイプ・シンボルマーク
- 会社案内等各種パンフレット
- キャラクター
- ポスター、DM、チラシ等の企画・制作

有限会社 アートピア
三重県津市一身田平野182-60 〒514-0111
TEL059-232-3559 FAX059-232-0506 E-mail:artopia@zvtv.ne.jp

Facebook

毎月第4土曜日 21:00～21:55 ※翌月第3土曜再放送

音楽の源流 ～御食国の鼓動～

第四話 (7/22・8/19) 都をどり～日本舞踊の祭典～
第五話 (8/26・9/16) 郷土の歌～民謡～
第六話 (9/23・10/21) 子どもたちの歌～唱歌・童謡～
第七話 (10/28・11/18) 伝承される祈りの語り～三重のかんご語り～
第八話 (11/25・12/16) 祭囃子～地車囃子と祇園囃子～
第九話 (12/23・1/20) 祈りの歌声～声楽～
第十話 (1/27・2/17) 邦楽の流儀～音楽のメッセーj～

歴史街道シリーズ 伊勢本街道 津市美杉町内



▶三多気の茅葺き家屋



▶北畠氏館跡庭園

伊勢本街道は、飛鳥や奈良から伊勢神宮に向かう道として、最も直線的で距離が短く、古代から開かれていました。そして、中世にはのちに戦国大名として勢力をもつ北畠氏が多気を拠点としました。四方を山に囲まれた警固に適した地で、將軍や公家たちが北畠氏を訪ねて本街道を往来したようです。

さらに、近世でも著名な人物が本街道を通り、記録を残しています。たとえば伊勢国の人では、明和九年(一七七二)三月に本居宣長が吉野の帰りに本街道をたどり、石名原に一泊し、北畠氏館跡の庭園を見て歌を詠んでいます(『菅笠日記』)。また、松浦武四郎も嘉永六年(一八五三)十月に奈良から本街道を通過し、飼坂・櫃坂峠を越えて、現在の松阪市飯南町に至っています(『浪合日記』)。

一方、近世には民衆の伊勢参宮も増え、本街道を多く利用しました。それを示すのが「太一」と彫られた常夜灯です。この区域では、杉平、石名原中垣内・払戸・瀬原、奥津谷口に見られます。「太一」は伊勢(太)神宮を指すこともあり、これらは「参宮常夜灯」とも言われています。

本街道には道標も多く、杉平、石名原払戸・下垣内、奥津上多気に残っています。中でも、上多気の道標は嘉永六年に建てられたもので、「すぐいせ道」「すぐはせ道」と彫られ、まっすぐ進むことを案内しています。

なお、北畠氏城館跡は山頂の霧山城跡から麓の館跡(北畠神社)まで広い範囲で史跡指定され、館跡内の庭園は名勝にも指定されています。加えて、本街道沿いの三多気の桜も名勝として有名ですが、同所には近世に建築された茅葺きの家屋(田中家住宅)が今も大切に保存され、登録有形文化財となっています。あわせて紹介します。

三重大学地域イノベーション推進連携
社会連携特任教授 吉村利男



▶奥津谷口の「太一」常夜灯



▶石名原払戸「太一」常夜燈



▶杉平の「太一」常夜灯



▶多気宿の家並み



▶上多気の道標



三重大学企画総務部総務チーム広報室
〒514-8507 津市栗真町屋町1577
TEL 059-231-9789 / FAX 059-231-9000
ホームページ <http://www.mie-u.ac.jp/>
E-mail koho@ab.mie-u.ac.jp

- 本誌お問い合わせ先
- 広告掲載のご依頼

*ご意見をお寄せください。

三重大X[えっくす] vol.38
平成29年6月発行
●発行/三重大学広報委員会
●編集/三重大学企画総務部総務チーム広報室
●印刷/有限会社アートピア artopia@zvtv.ne.jp
◎禁無断転載 本誌掲載の文章・記事・写真等の無断転載はお断りします。